〔一〕　第三千四十七號　〔金曜日〕　磐城新聞　昭和六年二月六日　〔大正十二年二月二十日第三種郵便物認可〕

夕刊

二月五日發行

休刊　大祭日第二第三日曜
定價　一部二錢郵稅
一ケ月六十錢十五錢
廣告料　普通一行六十錢
特定　一行四十錢增
磐城新聞社
福島縣平町田町十六番地
電話五六番

淺人獨言（1）

島田忠夫

□山口彌一郎
教諭の近業

山口彌一郎氏の近業『石城地方の地形學的研究』は異色ある、かつは地方に於ける貴重なる研究として、學會に於ても最近好評を博したものである。本書は

一、緒言
二、阿武隈山地東線
三、鮫川流域
四、夏井川及仁井田川流域
五、四ッ倉以北
六、結論

の、およそ六項に分つてゐるが、他くまで眞摯なる研究態度、簡潔なる發表樣式、斯學が、若い學徒の注意を呼ぶに至つたのは極めて近年である。そして、一般常識的にも辻村太郎氏著『地質學』位を讀了するのは今や、近代人の、一つの常識以上の何ものでもなきまでに至つた、しかし急速なる發達を見たとも云へる。

地質學はしからば完備した學問であらうか。すくなくも、一常識學として吾が知れる範圍では、又は様子では、斯學も、他の考古、土俗、民族等と同じく、各地方人の、丹念なる鄉土的研究と、報告とに待つものであるらしい、かゝる意味等の研究發表が掲載されず、今後、幾多の未聞の分野を展じてゐることになるで、皆、斯界に名ある、その地方の篤學の士であるといふ。その爲めに、彼地のである。

この地方人の責任、又は大きな欣びであらうと思ふの段

○

山口氏の『標式的表生河流』なる研究論文が、去年十月號の『地理學研究』（第七卷第十號——一二頁—一五頁）に掲載されてゐる。主として磐城地方を根きよとされて研究されたことは前著と一般である。共に參照され度い。

○

小生が學藝部に關係ある『信濃毎日新聞』には、絶えず信州に於ける地質、考古等の研究發表が掲載されるので、皆、斯界に名ある、その地方の篤學の士であるといふ。その爲めに、彼地の

○

人々は、多くの便宜を與ふる由である。當磐城地方の斯學に、しかも最も困難なる啓蒙的立場に立つ山口教諭のために、尊敬と共に幾多の便宜を捧ぐることは、

こま（童謠詩）

原勝

獨樂打ち
天下取り
原つぱの春うらゝよ

昨日も今日も
學校は休み
獨樂打ちの晴れた空だよ

小春日の
日向の暖さ
みんな羽織を脱いで

天下取り
三番獨樂
ほういと獨樂を投げたよ。

二月

原田小太郎

ほほじろ
さがして
くさみち
ゑかきが
はんのき
かいでた
こずえは
きのめが
ゆれてる
さむいな
どこかげ
かへろよ。

赤鞘安兵衛

東京　桃川燕二演
村田月光書
（一六五）

『兄貴に大層小言をくつたのですが、兄弟は有難いもので、又蜜柑の荷をこしらへて呉れました』……『然うか今年は蜜柑が高い樣だな』……『た高いの何のつて途方もない値段でございまして資先が惡うございます少し置いて參りませう』……『置いて往かれても困る今皆錢がないところだから！』……『イヤお鳥目には及びません、何時でも御都合はありませぬ、先日御門外のない時下されてよし、下さらなくてよし』……『切角あゝ云ふ御同役二三十つゞ取つて置かう、慾張つた奴等で、錢が入らぬと聞いてません』……『密かんの斷りをしませんと、密かんなどは貰ひ處だ』……『松倉町でございます』……『鄰五平と申します』……『名は何と申す』……『名は何と申します』……『鄰五平と申します』……『鄰五平と申します』……『鄰五平

（第三種郵便物認可）

昭和六年二月六日　磐城新聞　（金曜日）　第三千四十七號　（二）

料金値下は嬉しいが 身動さならぬ混雑には困る口

定員外収容の動機を造つた 地方の自動車政策

平署管内の乗合自動車は曩に荒井前署長時代に於いても百%の収入を目標とする各営業者間に於ける激烈な競争に伴ふ共倒れを匡救する方法として車臺數及發着時を一定し大体理想に庶幾き統制の下に今日の状態を持續しつつあるが由來該制限は料金の低下に伴ふ乗客の増加に對し車臺減少の方法を以てしたので爾來乗客の混雑一方ならず一二例も近く一層つかみ處ある取外の場合あるにせよ定員外の收容は近來殆ど常習的のの傾向を生じ中には運轉臺にも二名位の客を同乗せしむるは未だしも車外に之亦一二名を立たしむる等乗客側に於いて斯くの如き混雑を忍んで迄乗り込まんとする結果茲に至るものとも觀る事斷然進まぬ様な形勢に在るであるが從來に於ける石城の生産米檢査數量は合計九千五十一俵

内糯玄米八、八七八俵
三等一一〇　四等一、八
七四　五等四一六　等外
二、七三四

移出米檢査數量四千九百七十二俵

内糯玄米二、五二二　白
米二、三七八　モチ一五

移出の新記錄であると

石城郡内に於ける去月中の移出米は品質粗惡にして常に檢査の統一を期し難かつた關係から玄米の儘之れ迄移出したる如き事無かつたが今回は深くこの點に鑑み石城米の聲價を向上すべく生産者の奮發と檢査の嚴重とを期しこゝまで漕ぎつけたものであるが之れが玄米の儘

石城の産米改良

玄米移出に漕ぎつく

當局の督勵と生産者の自覺で 漸次向上の道程を辿る

大きい丈に目立つ 平町の滯納圖抜

他町村の合計より多い 懸念された今期の成績

去月三十一日を以て納期とする宅地租前年第二期分及第三種所得稅同第三期分は郵便局納入の勿來町及地元の平町を除き今五日朝迄に歳未に當面し甚しき不成績を夫々平稅務署へ報告あつたが之れによると

稅目	調定額	未納
宅地租	一六、五五五円	二四、〇二三円
所得稅	二八、二七六円	八、〇七七円

納期に當り納入危險と認めた向に對しては石川署長はじめ督勵大に努めた結果尚ほ且つ之の滯納者を出したもので右に對しては署長自ら陣頭に起ち宮城廳務課長其他により近く滯納處分を斷行する算であると

鰯大漁で ちくわ生産 江名

小名濱、豐間の各濱は連日鰯の大漁で各濱は活氣を呈してゐる一貫目水あげ價は六七錢の安價であるため漁業家は大いに困つて居るので小名濱水産試驗所では此鰯の利用法を考へた結果價の安い鰯をちくはにつくり先づ一千本を造つたところ非常に賣れ行きがよいので毎日千本

石城郡五校長 平第一校で大評定

知事は今日午前歸廳

濱三郡百五校長 平第一校で大評定

前後二日の討議了る 知事は今日午前歸廳

濱三郡小學校及實業補習學校長會は昨四日より今五日へかけ平第一小學校講堂に於いて開催されたが出席者列車にて歸廳の途に就いた

▲指示事項　教員の研究修養、敎授の徹底、學令兒童就學出席督勵、家庭敎育の振興、尋校靈青年平町鎌田町五七居住西白河十圓を窃取した外神谷村を郡吉小川村生れ無職窃盗前中心に二十數件の盗みをなし次いで同局長宗像清氏の證人陳述あり中里檢事より懲役二年を求刑後休廷同日午後零時十分求刑通り懲役二年の判決言渡しあつた

平町附近を荒した 二十數件を自白 餘罪見込の泥的

元祿名妓傳

小邑井小邑演

（宮野恒彦筆）

元祿は德川時代の文化の最盛時であつたゝめか、華美風流が一世を傾倒した、その産物として花柳界に幾多の名妓が輩出したのである江戸吉原三浦屋の遊女花ふぶきも其一人で盛名江戸市中を喧騒せしめた、殊に彼は他の遊女とはおひ立が同一でない、七ツ八ツの子がひからでなくして良家の娘が一躍して入山形に二ツぼしの太夫となつたのであつた、素富裕の家に生れ深窓に育つたのが、運命の大きな手にもてあそばれ、柳暗花迷の里に我から落込んだのである、從つて半生の歷史は轉々亦轉々、波瀾の間逸ひに始まり、天魔の誘拐となり、狂暴の武士の浪籍となり、投身となりて海城の手に歸し、却て戀の成功に歡喜を呼ぶ等血は死に涙はこぼる、眞に悲慘の極を盡したものである、加ふるに小邑氏の嬌辯はこの種の讀み物に精彩を放つ、讀者の感興疑ひなし。

（右近日の紙上より。百六十回）

三圓の生業資金で 荷札製造を開始

同潤會の指導で

いきづく失業貧困者

賽三百五校長 平第一校で大評定

知事は今日午前歸廳

濱三郡百五校長 平第一校で大評定

前後二日の討議了る 知事は今日午前歸廳

裁きの庭に立つて 鼠小僧張りの供述

川前生れの横領局員に 懲役二年の判決言渡し

川前村生れ元小野新町郵便局の使途につき東京、京都、名古屋等をいく度も大阪、局員遠藤榮吉(三)にかかる郵便法違反窃盗公文書毀棄めぐり歩きその間伊東の震災に五十圓寄附した滝章の事件の公判は四日午前十時より郡山區裁判所法廷に於て食に三百圓を失れた等との供述あり檢事係り中里檢事大いに鼠小僧ばりを發揮し立會のもとに開廷事實の訊たり一月二日三日には猫入間あり被告は二千八百五十らずをさんだが死ねなかつたと哀れつぽいことを云つたり傍聽者を絶えず苦笑せしめ次いで同局長宗像清氏の證人陳述あり中里檢事より懲役二年を求刑後休廷同日午後零時十分求刑通り懲役二年の判決言渡しあつた

平町人事

△出生
搔槌小路三一勿來町酒井出藏二〇鎭夫高橋留五郎長女君子
鎌田町二七西白河郡禰村大字深渡戸久保一〇一瀧田留藏二女キヨ子

赤井嵐

◇平町の花柳界で一二の名妓と謳はれた一ばい次火傷をしなけりや『むぐり』だと云はれる位仙臺高工以來その方面の切れ味を見せてゐる日東商會の長島菊苗さん、先逢の晩新藤屋支店のお湯へはいつた迄は良かつたが水を飲まふとして誤つて熱い湯底の熱い湯つて

（三）白銀町二吉田昭子（三）

五丁目一六家具商田中繁雄三男三郎

△婚姻
鍛治町三〇魚行商野崎春長女マサ子

鍛治町四雜貨商吉田正壽

投書歡迎

檢

『こしよりの會』

◇平町の有力者達が還暦すな、十二時五拾分に御出席に相成りまうした處ですらうから、今流行のスピーイレンと云ふ、有難いもの喜ばしいことですが八かま小學校の低學年にストーブを取付けると云ふ議案は誠のみがジンジンと盛に燃えとで一時間位の通れた時間言を呈する次第である（一にしてゐる者から取るのは些か酷いではないでせうか

◇終始膝の上に置いて少金を而も强硬に要求され人の前で云ひ爭ふのも見つともないので云ふが儘に普通料金の半額を支拂ひました

◇子供の成長は親として

S自動車屋へ

◇私は三日のひる前に滿料金を取ることも商賣だからの代り定員外の收容は固く御遠慮を願ひ度い（平町

毛糸！

國産優等毛糸　一オンス　十一錢
國産中細毛糸　一オンス　十三錢
國産極細毛糸　一オンス　十四錢
國産霜糸降毛　一オンス　十五錢

編物器具類ナラドンナ品デモハシモトヤデ御間ニ合セ致シマス

平町田町　ハシモトヤ糸店

國産セイコー腕時計

抽籤附特賣！

クローム側腕時計八圓半ヨリ
金側仝十七圓半ヨリ

一等	16形プラチナ側時計	市價　百十圓
二等	16形十八金側時計	同　六十二圓
三等	○S製扇風機	同　二十六圓
四等	○S月光裏鈴目覺	同　五圓
五等	○S硝子置足付	同　二圓

特賣期間　六年五月卅一日迄

其の他貴金屬、時計新値下品澤山修繕値下　勉强を生命と致します

鐵道省御用　金光堂時計店

平五　電話一九五

隣に貸し家あり

特賣の景品

健全なる團体

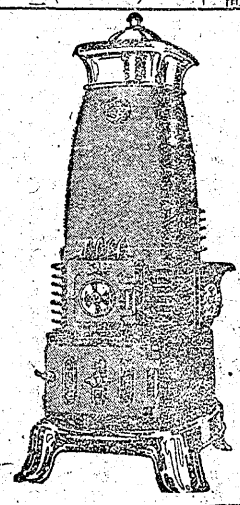
小柳知事の講演

平青年團主催の小柳知事講演會は昨報の如く昨四日午後七時半から警察署會議室に於て開催されたが講演は『健全なる團体』と題する前後一時間に亘るもので男女青年團員學生その他八百名參集盛況であつた

前田醫院

院長　前田清美
植田町電話一二四

嚴冬征服の王者



ヨウ
モーダン！
斷然三一年型だナ
ドコの新調だい
コレハレイの
ソレ**服部**さ

品は豐富で賣取り見取り
時代をリードするこのスタイル

フォスフロクス

ストーブ
フクロク、ストーブ
ヲ御選定下さい

一、最モ安イ石炭デ最モ良ク燃エルストーブハフクロクノ右ニ出ヅルモノハアリマセン。
二、石炭商ノ立場ヨリ各種ノストーブヲ嚴密試驗ノ結果始メテ理想的フクロク。ストーブヲ見エ出シマシタ。

御希望ノ御方ヘカタログヲ無參シテ御説明申上マス何卒御下命ノ程ヲ

福島縣
總代理店
平停車場
阿部石炭商店
電話一三、七番